

第43回石巻市都市計画審議会議事録

1 日 時 令和6年1月25日(木) 午前10時～午前12時00分

2 場 所 石巻市ささえあいセンター 3階 ささえあいホール

3 1号委員 高橋 武徳委員(欠席)

三浦 孝一委員

丸岡 泰委員

白土 典子委員

畠山 雄豪委員

2号委員 阿部 浩章委員

遠藤 宏昭委員

千葉 正幸委員

櫻田 誠子委員

3号委員 斉藤 喜浩委員(代理 小嶋 光博 副所長)

本郷 雅俊委員(代理 雫石 光治 副所長)

手島 俊明委員(代理 武内 和也 交通課長)

苅谷 智大委員

田中 雅子委員

齋藤 志穂委員(欠席)

事務局	副市長	渡邊 伸彦
建設部	部長	梶原 正義
	理事兼次長	阿部 義憲
	次長	佐藤 一弘
	参事兼都市計画課長	安藤 隆
	課長補佐	木村 貴俊
	課長補佐兼都市計画係長	相原 春彦
	技術主幹	後藤 寛
	主任技師	阿部 幸嗣
	主任技師	佐島 優貴恵
	主任主事	橋本 丈史
	主任主事	関根 愛

傍聴者 なし

4 議 題

報告事項 石巻市立地適正化計画(案)について

5 議事の概要 事項のとおり

6 会議経過

午前10時 開会

【司会】

それでは定刻となりましたので、会議を開会したいと思います。会議の開会に当たり、皆様をお願い申し上げます。携帯電話をお持ちの方は、電源をお切りいただくか、マナーモードに設定していただきますようお願い申し上げます。また、本日の次第「5 報告」の開始以降、会議での写真等の撮影・録画・録音は、事務局が行うものを除き、御遠慮いただいておりますので、御協力をお願いします。

それでは、只今から第43回石巻市都市計画審議会を開会いたします。本日は、お忙しい中お集まりいただき、ありがとうございます。私は、本日司会を務めます石巻市建設部都市計画課 相原と申します。どうぞよろしく願いいたします。

それでは、次第「2 委嘱状交付」に入ります。本日御出席頂いております委員の皆様には、昨年8月8日から新たに委員をお引き受けいただいております。

ここで、渡邊副市長から皆様へ委嘱状を交付させていただきます。

お席の順にお名前を読み上げますので、恐れ入りますがその場にて御起立をお願いします。

三浦孝一様、

丸岡 泰様、

白土典子様、

畠山雄豪様、

荻谷智大様、

田中雅子様、

阿部浩章様、

遠藤宏昭様、

千葉正幸様、

櫻田誠子様、

齊藤喜浩様、本日は代理で小嶋光博様に出席頂いております。

本郷雅俊様、本日は代理で雫石光治様に出席頂いております。

手島俊明様、本日は代理で武内和也様に出席頂いております

なお、高橋武徳様、齋藤志穂様は本日欠席となっておりますので、後日事務局から委嘱状を交付いたします。皆様には、令和7年8月7日までの期間よろしく願い申し上げます。

ここで、代理出席について委員の皆様にお諮りいたします。代理出席の方については、行政機関からの選出委員であり、本日の会議について委員名での委任状を御提出頂いております。従いまして、本日開催の審議会の委員として、御承認頂く事よろしいでしょうか。

(異議なしの声)

【司会】

ありがとうございました。それではここで、本日の審議会の成立について御報告を申し上げます。石巻市都市計画審議会条例第6条第2項の規定により、委員の半数以上の出席がなければ、会議を開くことができないことになっております。本日は、委員15名中、本人出席10名、代理出席3名で、委員の過半数以上の出席をいただいておりますので、本会議は成立しておりますことを御報告いたします。

それではここで、渡邊副市長から挨拶申し上げます。

【渡邊副市長】

皆様、改めましておはようございます。今日は大変お忙しい中、またお足元の悪い中、御出席を賜りまして、ありがとうございます。本来であれば齋藤市長が参りまして御挨拶申し上げますところでございますが、公務のため出席が叶いませんでしたので、預かりました挨拶文を読み上げさせていただきます。挨拶に代えさせていただきます。

第43回石巻市都市計画審議会の開催にあたり、一言御挨拶を申し上げます。

本日は、お忙しい中御出席を賜り、誠にありがとうございます。

また、委員の皆様には、昨年8月8日付けにて、第10期の都市計画審議会委員をお願いする事となり、改めましてよろしくお願ひ申し上げます。

さて、本日の審議会は、今回取り纏めました石巻市立地適正化計画(案)について御説明するものであります。

本市は、東日本大震災で多くの尊い命と貴重な財産を失いましたが、国、県をはじめ多くの自治体の御支援、また国内外からも多大な御支援を頂き、復旧・復興事業を進めてまいりました。おかげ様をもちまして、復興交付金を活用したハード事業は令和4年度で完了した事から、これまでの御支援に対する感謝の気持ちを込めて、昨年11月9日に復興基盤事業完結式を行ったところではありますが、産業の再生や心の復興など、ソフト事業につきましては引き続き取り組む必要があると認識しております。

しかしながら、全国的な人口減少、少子高齢化の波は本市にとっても大きな課題であります。今後のまちづくりにおいては、復興で整備された貴重な都市基盤を最大限に活用し、人口減少に対応した「コンパクトでネットワーク化」された街づくりを進めて行く事が大変重要であると考えております。本日はその考えの基本となる、石巻市立地適正化計画(案)について、委員の皆様にご説明いたしますので、忌憚のない御意見をお願い申し上げます。簡単ではございますが挨拶とさせていただきます。本日はどうぞよろしくお願ひいたします。令和6年1月25日、石巻市長齋藤正美、代読でした。

【司会】

それでは議事に入る前に、本日の資料を確認させていただきます。

本日の次第、石巻市都市計画審議会委員名簿、座席表、石巻市都市計画審議会条例の写し、石巻広域都市計画総括図、報告資料、説明資料、また今回が委員として初めてという方には、石巻市都市計画マスタープラン及び概要版を1部お配りしております。なお、名簿及び座席表ですが、本日欠席委員の方の訂正について、大変申し訳ありませんがよろしくお願いいたします。また事前にお送りしておりました、石巻市立地適正化計画（案）および概要版ですが、本日お持ちでない方は事務局までお申し付けください。以上、資料等に不足はございませんでしょうか。

ここで、会議資料の取扱いについて御連絡します。石巻市都市計画審議会では、公正で透明な会議の運営を期し、開かれた市政の実現を推進するため、会議を公開としているところであり、係る資料についても原則公開としております。

ただし、本日御説明する石巻市立地適正化計画（案）につきましては、本年2月に開会する予定の石巻市議会第1回定例会において、議会への説明を行う予定としております。従いまして、本日の資料のうち、石巻市立地適正化計画（案）、及び概要版、説明資料につきましては、本審議会委員限りとさせていただきます、現時点では非公表とさせていただきますので、御了承賜りたくよろしくお願いいたします。傍聴者の方には大変御不便をおかけいたしますが、御理解いただけますようお願いいたします。なお、議会への説明につきましては、2月中旬を予定しているところであり、それ以降の公表を予定しておりますので、御不明な点がございましたら、事務局まで御相談ください。

続きまして、委員の皆様には会長の選出をお願いしたいと存じます。

当審議会条例第5条第1項の規定により、会長は条例第3条第2項第1号の「学識経験を有する委員の中」から選任することとなっております。なお、議長は会長が務めることとなっておりますが、会長が選出されるまでの間、渡邊副市長を仮議長として議事を進めたいと存じますが、いかがでしょうか。

（異議なしの声）

【司会】

異議なしということですので、渡邊副市長、議長席へ移動をお願いします。

【仮議長】

それでは、委員の皆様のお賛同をいただきましたので、会長が選出されるまでの間、仮議長を務めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

それでは早速ではございますが、会長の選出に入りたいと存じます。皆様いかがでしょうか。

（事務局へ一任の声）

【仮議長】

事務局一任の声がありましたので、事務局からお伺いしたいと思います。

【事務局】

事務局案としては、石巻専修大学の丸岡委員に会長をお願いしたいと考えております。

【仮議長】

ただいま事務局から丸岡委員を推薦するという提案がございましたが、委員の皆様いかがでしょうか。

(異議なしの声)

【仮議長】

異議なしという声がありました。ありがとうございます。それでは会長を丸岡委員に決定させていただきます。以上で事務局にお返ししたいと思います。

【司会】

ありがとうございました。ここで、渡邊副市長は別公務のため退席させていただきます。それでは、丸岡会長には席を御移動いただきまして、一言、御挨拶をお願いいたします。

【丸岡会長】

丸岡でございます。よろしくお祈いします。今日はお足元の悪い中お集りいただきましてありがとうございました。私、普段は観光の研究をしております、特に時間とともに観光やそれから街がどのように変わっていくかという変化について研究することが多く、そういう方向で頭を使っております。この会議も街の今後の変化について考えることが多く、これから先のことを考えるともちろん悲観的にならざるを得ないことも色々あるのですけれども、一方で街がどう変わっていくかという楽しみな部分もたくさんございますので、そういうところを皆さんと共有していきたいなと思っております。よろしくお祈いいたします。

【司会】

どうもありがとうございました。それでは丸岡会長、議事の進行をよろしくお祈いいたします。

【丸岡会長】

まず、議事に入る前に、石巻市都市計画審議会条例第5条第3項に基づき、会長の職務を代理するものを指定したいと思います。

会長職務代理者につきましては、高橋委員をお願いしたいと思います。本日欠席となっておりますので、後日御本人に御了承頂く事を前提としてお諮りいたします。

皆さんいかがでしょうか。

(異議なしの声)

【丸岡会長】

ありがとうございます。では職務代理者は、高橋委員にお願いする事といたします。

それでは次第の5、報告についてから始めます。事務局から、第42回石巻市都市計画審議会議案の処理について、報告をお願いします。

【事務局】

建設部都市計画課長の安藤でございます。私から前回、第42回石巻市都市計画審議会議案の処理について御報告させていただきます。本日の資料、右上に報告資料と記載されたペーパーを御覧願います。第42回石巻市都市計画審議会は昨年5月30日に開催し、第162号議案につきまして御審議をいただき、原案どおり承認をいただいたところであります。議案の処理結果につきましては、表の右側、処理結果欄に記載のとおり、令和5年8月24日付けで、宮城県に対し申し出を行い、現在県において都市計画の変更手続きを進めているところでございます。報告については以上となります。

【丸岡会長】

委員の皆様から何かございますか。よろしいですか。

それでは次に次第6、議題に移ります。今回は報告事項1件であります。石巻市立地適正化計画(案)について、事務局から説明をお願いします。

【事務局】

(説明資料に基づき説明)

【丸岡会長】

ありがとうございました。情報量が多くてなかなか大変だったと思いますけれども、ただいま事務局から説明がありましたので、御質問等ありましたらお願いいたします。

【荻谷委員】

荻谷と申します。よろしくお願ひいたします。丁寧な御説明いただきましてどうもありがとうございました。質問ではないのですけれども、コメントということで述べさせていただきたいと思うのですがよろしいですか。説明の中にもありましたが、区域を絞るという大きな方針の下で、実態に目を向けた時に非常に難しい作業だったと思うのですけれども、20年後、40年後を見据えた計画という事で、内容としては非常に良いのではないかと私自身は理解しました。特に新市街地と中心市街地とあとは渡波の準拠点を交通でしっかり結

ぶという点に関しまして、実際にそれが今電車バスありますけれども、今よりも便利に移動できるというふうになれば暮らしやすくなるのではないかと感じた次第です。ただ一方で冒頭の報告の中にもありましたけれども、西道下の区域編入の地区であったりとか、あと懇談会でも申し上げさせていただいたのですけれども、矢本の東の新市街地の整備の状況であったりだと考えた時に、必ずしも今お示しいただいた計画通りに進むのかというふうなことを不安に、難しくなるのではないかな、という部分も正直あるのではないかと感じました。当然、計画をこの様に作られた暁には、その通りに進めていくのだと思いますし、そのための届出制みたいなものも法に基づいて整備されている訳なのですが、それで良しとするのではなくて、石巻市あるいは民間も含めて場合によっては隣接の自治体の方々と直接調整をしていくのは難しいかもしれないのですけれども、宮城県さんであったり、あるいは国さんであったりというところと協力を得ながら計画遂行に努力いただければなと思った次第です。もう一つ最初申し上げました交通の部分ですね。そこが非常に大事になると思うのですけれども、そちらを総合交通計画に基づいて進めるという話でしたが、石巻市さんだけで進めていくという話では決してないと思うし、宮城交通さん、JRさん、タクシー業界さんとかあとは民間の中でもNPO団体さんとか移動支援とかシェアリングという事業を行われている方々がいらっしゃると思いますので、そういった民間事業者の方々とも連携を密にして、特に交通の軸の部分を太くしていく事ができるというなと思った次第です。すみません、長くなりましたが以上です。

【丸岡会長】

事務局から御回答をお願いしたいのですが。

【事務局】

貴重なご意見ありがとうございます。先ほどもお話ししましたとおり、拠点につきましては現在3拠点としておりますけれども、今後の動向次第では5年に1回の見直しが来ますので、その時点において何か例えば人口の減少によっても区域の変更など、その辺は今後検討する事しております。以上でございます。

【丸岡会長】

5年に1回の見直しがあるということで、事情が変われば方針も変わっていくと考えてるとの事でした。ありがとうございました。

【荻谷委員】

現状に合わせてそれに計画を変更させていくというのが当然必要だと思うのですけれども、現状に追認する形で計画を見直すというのは果たして見直すという事なのかということもあると思いますので、あくまでも市民の方々、この先20年40年先に住まわれる方々、あるいはその先に住む方々が便利で暮らしていくにはどうしたらいいか、という視点で計画の見直しをしていただける、というのがいいのかなと思います。

【丸岡会長】

事務局から回答よろしいですか、だいたい荻谷委員がおっしゃっていることを踏まえているのかなと思うのですけれども、よろしいでしょうか、御確認までという事で。

【丸岡会長】

他に意見はございませんでしょうか

【遠藤委員】

丁寧な説明ありがとうございます。また、このレジュメの作成すごく時間がかかったと思うので御苦労様でした。

39ページのまちづくりの方針というライフスタイルに応じた暮らしのイメージですが、私これすごくわかりやすい、わかりやすいイメージ図だなと思っていました。サービス拠点形成エリアという中に、公益とか文化という、そういった施設も入れて良いのだと、検討して良いのだというように受け取ったのですが、であるならば都市核拠点と地域生活拠点の間、矢印の間にそれこそ南境、美園とかあの辺、石巻専修大学もあるし、マルホンまきあーとテラスもあるので、そういった拠点、文化とか教育っていう拠点も明示するとなんとなく、今後石巻専修大学と本市との連携事業というのも市長が充実させていきたいというようなコメントを言ったりしているので、入れたりするのもいいのかな、というように思いました。今、課長が答弁の中で見直ししていくと、そういった拠点ももしかすると増やしたりもするのかなと、一つの提案というか、そういうようなことを思いました。

また桃生支所周辺の地域生活拠点と新都市拠点、蛇田の部分ですね、ここを今三陸自動車道でダイレクトに行き来できるので、矢印を付け加えるとかすると、よりイメージしやすくなるかな、というのを思いましたので、少し検討していただくと良いかなと思います。どういった考えがあるのかちょっと教えてもらえたら良いです。

【丸岡会長】

事務局からいかがでしょうか。

【事務局】

このイメージ図ですけれども、これはネットワークがほとんどの県道、国道、車通りをイメージで描いたものですので、確かに三陸道は桃生からまっすぐですね。ちょっと検討させていただきます。

【丸岡会長】

文化拠点の方をお願いいたします。

【事務局】

私の方から追加でお話させていただきます。レイアウト的にうまく描けなかったという

のが正直なところですが。もうちょっとレイアウトを考えて作り直したいと思います。

あと先ほど、文化的な面で南境のお話しをしていただきましたけれども、都市機能誘導区域というのは居住誘導区域の中にしか定めることができなくて、居住誘導区域をこのエリアにつきましては、旧市のこちら側部分（市街地側）を居住誘導区域と設定させていただいております。南境の方は今後40年後考えると、まとまりのある市街地を一定程度形成していくという部分で、居住誘導区域には今回入れさせていただいてないのです。なので、専修大学とかまきあ一とがあり、あと昔区画整理が入ったという事もあって基盤の充実度合いだとか、施設の充実度合いもあるので我々も検討したのですが、40年後ということを考えたときにまとまりのある市街地ということを考えると、今回はまず一つの方向性としてこちらのエリアにまとまっていくように、という事を考えさせていただいたので、施設の的にもエリア的にも今回入っていないというので理解していただければと思います。

【丸岡会長】

ありがとうございました。他に御質問、御意見がございましたでしょうか。
白土委員さんお願いします。

【白土委員】

この資料を送っていただいて私も一通り目を通し、市民の方たちがどう思っているかというのを自分なりに把握したくて、8人家族の家庭にこの次こういう会議があるのだけど、皆さん子供4人いらっしゃるって、老人あと働き盛りの夫婦、という家族なんですけど、皆で色々話してみたってお願いしたのです。結果、こういう市民の人たちの言葉で色々なものが上がってきたのです。ただその中で結局概論的に色々な事を纏めていますけれど、これからもっとこれが答申になると、いろんな中で変化はしていくのだと思うのですけれども、彼らの中で色々な希望があつて纏めた言葉がここにあるのですけれども、高齢世代の支援が良ければ子育て世代は安心してこの街で老いても良いのだと思えるし、また子育て世代の支援が充実していれば子供たちはこの街で暮らし続けたいと思うし、一度出てまたここに戻ってくる。そういう街づくりを持続してほしい、継続して欲しいという最後の纏めがあったので、ここで読ませていただきます。以上です。

【丸岡会長】

ありがとうございました。事務局側から何かコメントなり、御回答ございますか。

【事務局】

御意見ありがとうございました。確かに今回の計画ですが、誘導という言葉を使っておりますので、これだけ聞くと中心に寄ってこないといけないのかなと思われがちですけれど、結果的には、今住んでいる地域でそのまま充実した暮らしができれば一番良いのです。

けれども年々高齢化が進むといった場合、そういうものを含めて都市機能を維持し、ここに来れば心配はないですよというような状況を維持していきたいという考えで、今回の計

画が備わっておりますので御理解いただければと思います。

【事務局】

補足なのですが本編69ページ、先ほどは省略させていただきましたが、拠点形成施設の
設定というところで、今、白土委員にお話ししていただいた話じゃないのですけれども、子
育て、高齢者の部分ですね、今回拠点形成施設として位置付けをしていないのですけれども、
介護施設だったり障害者施設だったり、あと保育園関係ですね、そういったものは今回拠点
形成施設として位置付けしないものの、これから5年10年の見直しの間に施設として位
置付けを検討していくという事で、課題として挙げさせていただいています。先ほどのネッ
トワークの話じゃないですが、居住が一定程度満たされて、あとネットワークで拠点に行け
ばこういった施設に必ずアクセスできるよね、というアクセス性を充実させていくことも
今回の計画の中で掲げさせていただいておりますので、その部分も含めて住み良い街づく
りという事かなと思ひまして、補足させていただきます。

【丸岡会長】

ありがとうございました。よろしいでしょうか。

他のご意見や質問などございますなら、よろしくお願ひいたします。

【田中委員】

今お話しされた方たちと重複する部分もあるのですが、子どもの居場所、子育て支援
関係のNPOをさせていただく中で、やはり今の子どもたち、あと、子育て世代の方たちが、
石巻が本当に住みやすい、また一旦大学とか社会に出てもまたここに戻ってきて子育てが
したいというような思いの街になっていくといいなと思っております。実際に、子育て支援
に手厚い自治体がIターンという形で人口増加して成功している自治体もたくさんあるの
ですよね。なので、人口流出も軽減させていくことも大事ですけど、より子育てがしやす
い、子ども自身が安心して暮らせるそんな街を視野に入れながらこの計画を進めていけた
らいいなと思います。最後に、そのためには市民の方、実際の当事者は市民ですね、市民の
方たちから直接どんな街だったら住みやすいか、どんな都市にしていきたいかという意見
を、なかなかパブコメって記入される方少ないのですけれど、もう少し意見が言いやすいよ
うな何か仕組みを作って吸い上げられるような、そんな取り組みができるといいなと感じ
ました。

【丸岡委員】

ありがとうございます。これはいかがでしょうか、事務局からございますか。

【事務局】

こういった計画を作るには市民の声は大事ですので、今回懇談会で市民の代表の方たち
との協議とか、専修大学さんの協力をいただきまして、フォーラムの形で市民の方に市の今

後どうしていったら良い市になるかということ、昨年そういった会を開催させていただいております。そういった中で出た意見を参考にしながらこの計画を進めていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

【丸岡会長】

よろしいでしょうか。他にご意見、御質問などございましたらお願いいたします。

【小嶋委員代理】

国土交通省北上川下流河川事務所の斉藤の代理で参りました小嶋と申します。確認をさせていただきたいのですけれども、資料の63ページに、防災上の課題の整理というのがございまして、ここに内水と洪水のリスクがあって、洪水の方が石巻駅前北通りに想定浸水深3メートル以上の区域が存在すると、駅のすぐ北側の駅前北通りに3メートルの場所があったかな、というのが一つと、それから仮にそうだとすればその対策として、本編の方の99ページにその対策が書かれているのですが、堆積土砂の撤去とか支障木の除去という事しか書いてないのかなと思って、抜本的な対策が必要なのかなと思ってちょっと心配になりました。後で、私はハザードマップを確認して本当の数値を確認しに行きたいと思うのですが、3メートルの浸水深があるのであれば、これは駅のすぐ北側にあるとすれば非常にまずい事なので対策をもっと本格的にしていきたいと、河川管理者の側から御意見をされた次第です。

【丸岡会長】

ありがとうございます。事務局からいかがでしょうか

【事務局】

私の方からお話しさせていただきます。先ほど地域防災計画と連携しながら、とお話しさせていただきましたけれども、計画を作成している段階で地域防災計画が策定途中だったというのがあって、最終的な地域防災計画がつい年末の11月に防災会議で了承され、その後最後の調整をしているところで、その部分ともう一回齟齬がないか確認をしたい、というのが一つです。もう一つは私も今ハザードマップが頭の中に出てこないのごめんなさい。ちょっとそこは申し訳ないのですけれども、もしかしたら災害リスク自体が本当に今回の河川堤防なり、色々な施設ができたタイミングでのリスクだったのか、それともそれ以前のリスクで検証していたのか、国土交通省さんの方でもホームページに災害のリスクなどを記載していただいたと思うのですが、もう一回確認して記載の内容を正確にしたいと思います。

【斉藤委員代理】

ありがとうございます。私もハザードマップ見てみようと思ってスマホで見たのですが、今見られない感じに、洪水については見られない状態になっているような感じがしま

して、私のスマホが悪いかもしれませんが、もしそうであれば見直しをしていただければなと思いました。

【事務局】

ネットで見られるハザードマップですが、ちょっとデータ量が重くてすぐ表示されないっていうのも実は課題であってですね、我々の都市計画マップと連動しているものですから、業者には事ある毎に対応してもらっているのも、もしかしたらその兼ね合いかもしれないです。

【斉藤委員代理】

はい、わかりました。

【丸岡会長】

防災については、石巻が力を入れなきゃいけないところだと思いますので、見直しをお願いいたします。他に御意見とか質問はございませんか。

【田中委員】

はいすみません。先ほどコメントありがとうございました。市民の声を聞くというところでコメントをいただいたのですが、ちょっとお伝えしたいことがあるなと思ってもう一度手を挙げさせていただきました。先ほどフォーラムとか懇談会を開催されたり、そういった事はすごくいいなと思っています。ただそこに子育て世代の方たちがどれくらい意見を投げることができたのか、本当に子育て中の方ってなかなかそういう場に来ることがなかったり、情報を得ることができないのですよね。なので、今一度何か工夫がそういった市民の声を拾うための工夫というのを、私も含めて何か一緒に考えていけたらいいかな、というふうに思いました。あと先日ですけれど、去年ですか、好文館高校で石巻市がどうやったら自分たちが住みやすい街になるかというので、結構何時間も何コマも授業をとって自分たちで研究をされていたのですね、グループ研究を。そこで本当に素敵な高校生の目線での今石巻をこういうふうにして街をつくっていきたい、素敵な意見もたくさん出ていたので、中高生世代からもぜひ声を聞いていただければな、というふうに思います。そこに関しても、もし必要であればそういった意見をこちらの都市計画課の方に運んでくるというか、つなげていくことも協力させていただきますので、御検討いただければと思います。すみません、2回目ありがとうございました。

【丸岡会長】

ありがとうございました。事務局からございますか。私も、常設の目安箱みたいな制度はないのかなと思うのですが、市長へのメールとかどうですか。

【事務局】

貴重な御意見ありがとうございます。そういった情報は確かにいただけると非常に助かりますので、今後ともよろしく申し上げます。今回のこの計画をつくる上で、庁内ほとんどの課が入って計画を策定するのですけれども、その中でもそういった事はわからなかったものですから、そういった御意見があれば助かりますので、よろしく申し上げます。

【丸岡会長】

他に御意見、御質問ございませんでしょうか。

【白土委員】

さっきの市民がっていう話、私ちょっと下の方だけ読み上げたのですが、これ会長さんの方にお預けしますので、事務局の方々にも色々読んでいただいて参考にしていただければと思います。それともう一つは結局こういう会に出るいろんなワーキングをしてそれを見込んだ上で、色々な事を整理してこの資料に出てくるとは思うのですが、多分資料作りはすごく大変だけれども、市民のこういう意見がありましたっていうのも、私たちの目に触れさせていただけるとありがたいかなと思います。

【丸岡会長】

事務局からいかがでしょうか。

【事務局】

御意見ありがとうございます。そうですね、検討する中では市民アンケートとかになっちゃうのですが、そういった資料があるのですが、今日はちょっと難しいですが、こういった資料も次回提案するときに、ぜひ一緒につけて提案したいなと思っておりますので、よろしく願いいたします。

【丸岡会長】

ありがとうございます。他に、御意見、御質問はございませんでしょうか。よろしいですか。それでは意見質問が出尽くしたようですので、以上で本日の議事は終了となります。最後に次第の7、その他として、委員の皆様から何かございますか、よろしいでしょうか、なければ事務局の方から何かございましたらお願いいたします。

【事務局】

今回御説明いたしました案につきましては、先ほどの説明にもありましたとおり、今後市議会への説明、パブリックコメント、市民説明会等を経て、最終的な案として本審議会へ諮問する予定であります。次期審議会は本年3月下旬から4月下旬の間で予定をしておりますが、日程については後日改めてご案内いたします。

また資料の取扱いについては、先ほど御説明いたしました、御不明な点がございました

ら事務局まで御連絡ください。以上です。

【丸岡会長】

皆様、長時間にわたってどうもありがとうございました。それでは、事務局に進行をお返しします。

【司会】

丸岡会長、議事進行ありがとうございました。以上を持ちまして、第43回石巻市都市計画審議会を終了いたします。委員の皆さま、本日は大変ありがとうございました。駐車券をお預けした方は、受付にてお返ししますのでお申しつけください。以上となります。